

令和8年度1回蓮田市上下水道事業審議会会議録

日時 令和8年 7月7日（火）

午前10時00分～

会場 蓮田市浄水場

管理棟新館2階会議室

〈出席委員〉 采澤修八会長、秋山敦副会長、大澤正見委員、菊池義人委員
黒田みどり委員、小林由美子委員、鈴木貴美子委員、高橋智委員
爪川京子委員、富江寛二委員、中野拓治委員、山崎正平委員

〈事務局〉 山口市長、中田上下水道部長、原田水道課長、萩原水道課副主幹
田口水道課副主幹、末廣下水道課副主幹、栗原下水道課主事
大内水道課主事

〈傍聴者〉 なし

- | | |
|-----------------|----------|
| 1 開 会 | 原田水道課長 |
| 2 会長あいさつ | 采澤会長 |
| 3 市長あいさつ | 山口市長 |
| 4 議 事 | |
| （1） 水道事業に関する勉強会 | 田口水道課副主幹 |
| （2） その他 | |
| 5 質 疑 応 答 | |
| 6 審 議 検 討 | |
| 7 連 絡 事 項 | 原田水道課長 |
| 8 閉 会 | 原田水道課長 |

議事（1）についての主な質疑応答

委員：現状の課題について、料金体系のことが含まれているようであるが、昨年度の水道ビジョン策定に向けて議論したことと変化があったのか。

事務局：基本的には、水道ビジョン策定の際に議論したものから変わりはありません。改めて課題点を抽出した形で作成いたしました。安定した事業経営を持続していくためには、どのくらいの料金収入が必要であるのかについて検証したのが水道ビジョンでございますが、どのような料金体系にするかは、議論してきませんでしたので、それについて触れさせていただいたものでございます。私どもの見解としましては、目指したい料金体系が口径別であることを先にお示ししたところでございます。

委員：料金体系の自治体比較について、規模が違う川口市とは分けて、今後、比較をしたほうがいいのか。

事務局：今回、川口市を比較に出したのは、最近料金改定をしたというところで、お示しさせていただきました。今後の議論は、他市町村との比較ではなく、蓮田市において不足している金額がどれだけあって、蓮田市の事業経営を維持していくためにどのような料金体系が望ましいのかという点を中心としたものとしていきたいと考えております。

委員：県水の相当な値上げを想定されるが、今後どのように推移していくか確認しながら議論していただきたい。

事務局：県水の単価の見通しにつきましては、不透明なところが大きく、今後将来的見通しを立てるのが難しい状況です。そのため、料金改定の議論については、期間を短めに算定して、議論を絞り込んでいきたいと考えております。